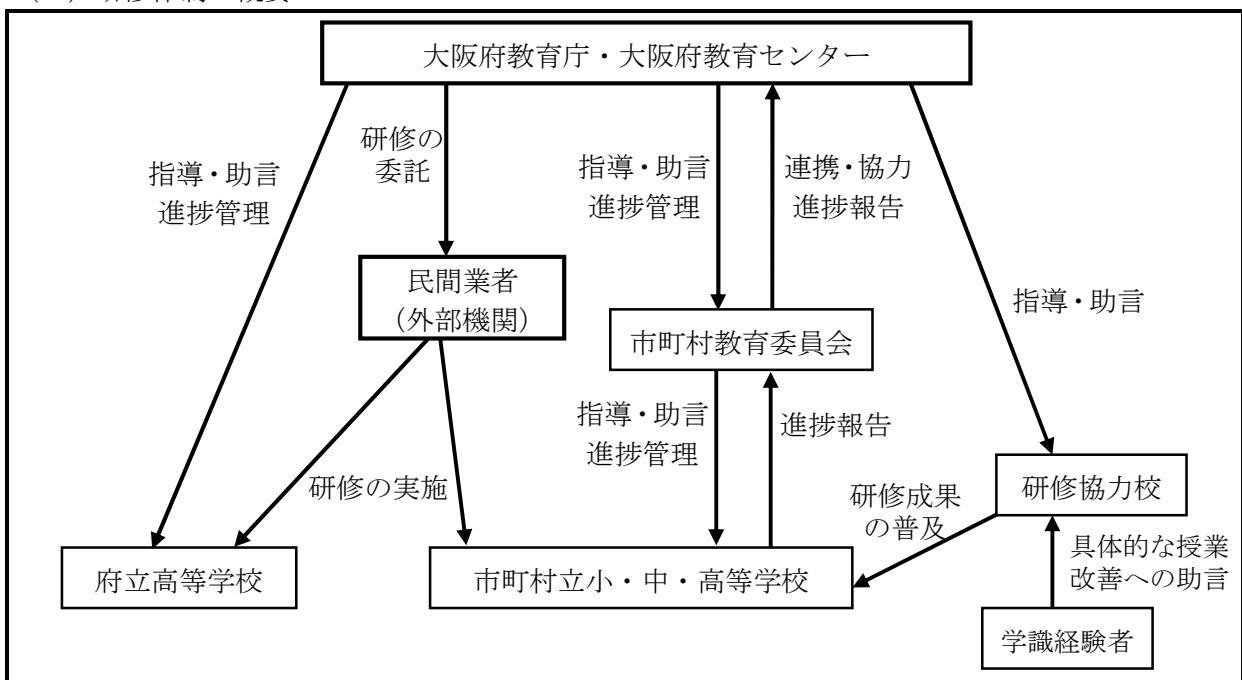


(様式 3－2)

大阪府英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

I. 大阪府の現状

①求められる英語力を有する英語担当教員の全英語担当教員に占める割合

	H27	H28
中学校	27.8%	29.2%
高等学校	47.7%	60.7%

②求められる英語力を有する生徒の全生徒に占める割合（中3、高3）

	H27	H28
中学校	28.9%	34.0%
高等学校	31.2%	35.0%

③「CAN-DO リスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況

・設定

	H27	H28
中学校	30.2%	81.8%
高等学校	8.5%	88.7%

・公表

	H27	H28
中学校	8.2%	21.9%
高等学校	1.9%	22.2%

・達成状況の把握

	H27	H28
中学校	19.4%	39.3%
高等学校	3.8%	35.8%

④授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

	H27	H28
中学校	48.7%	60.8%
高等学校	35.5%	35.3%

⑤「話すこと」及び「書くこと」における「外国語表現の能力」を評価するためのスピーチングテスト、ライティングテスト等のパフォーマンステストの実施状況

・スピーチングテスト

		H27	H28
中学校		9. 3回	8. 7回
高等学校	コミュニケーション英語 I	1. 2回	1. 8回
	コミュニケーション英語 II	0. 6回	0. 8回
	コミュニケーション英語 III	0. 1回	0. 5回
	英語表現 I	1. 1回	1. 3回
	英語表現 II	0. 9回	1. 0回

・ライティングテスト

		H27	H28
中学校		7. 7回	8. 1回
高等学校	コミュニケーション英語 I	0. 3回	0. 5回
	コミュニケーション英語 II	0. 2回	0. 3回
	コミュニケーション英語 III	0. 2回	0. 3回
	英語表現 I	0. 3回	0. 9回
	英語表現 II	0. 9回	1. 4回

⑥授業における、英語担当教員の英語使用状況

	H27	H28
中学校	33. 5%	47. 2%
高等学校	23. 5%	25. 1%

※平成 29 年度の各項目の目標（様式 10 目標管理書参照）の達成に向けて、下記のようにてだてを講ずる。

II. 目標達成までの具体的なてだて

II-1 中学校

大阪府教育庁（以下、教育庁という）と市町村教育委員会（以下、市町村教委といふ）が連携して研修体制を構築することにより、府内中学校の英語の授業を改善し、生徒の英語力を着実に向上させる。

➢ 教育庁と市町村教委の連携による取組み

- ・前項 I にある指標に基づき、市町村教委が目標を設定するとともに、目標を達成するための具体的な方策「英語教育改善計画」を作成する。教育庁は計画に基づき、市町村教委の進捗について確認・指導を行う。教育庁は、年度途中に市町村教委から進捗報告の提出を求めるとともに、年 3 回実施する市町村教委外国語教育担当指導主事会にて情報交流を行い、進捗の把握を行う。必要に応じて指導・助言する。
- ・市町村教委は、英語教育を推進する教員（授業改善推進リーダー）を推薦し、教育庁主催の研修を受講させる。研修実施期間中は、研修受講者の授業参観をするなどして授業改善の進捗を把握する。必要に応じて指導・助言する。
- ・市町村教委主催の研修受講者による普及研修を実施し、所管の中学校の授業改善を進める。教育庁担当指導主事が、各市町村で実施している普及研修を参観するなどして得た好事例を、市町村教委外国語教育担当指導主事会にて提供し、各市町村の普及研修の充実に役立てる。

➢ 民間業者と連携した「授業改善推進リーダー研修」の実施

- ・教育庁は民間業者に委託した年間 5 回の連続研修を実施し、生徒のスピーチング力向上のための教員の指導力を育成する。

➤ 研修協力校の取組みの普及

- ・研修協力校の英語担当教員1名は、教育庁主催の授業改善推進リーダー研修を受講する。
- ・受講内容を校内で共有するとともに、学識経験者の助言を得て実践研究を行うなど、組織的に授業改善を推進するモデル校となる。
- ・研修実施民間業者からの指導も得ながら、授業改善推進リーダー研修で習得した内容を活かした授業公開を行い、具体的に改善した授業について府内に発信する。

II-2 高等学校

生徒が高等学校卒業時に生涯にわたり4技能を積極的に使えるようになる英語力を身に付けられるよう、連続研修を実施し、次世代の英語教育を推進するリーダー教員を育成することにより、府内高等学校の生徒の英語力を向上させる。

➤ 「英語教育推進リーダー」養成研修の実施

- ・教育庁は、民間業者に委託した夏季集中研修を含む年間5回の連続研修を実施し、府内の次世代の英語教育を推進するリーダー教員を育成する。
- ・受講者は、研修で学んだ内容を含んだ公開研究授業を実施するなどして自校での実践に生かし、各校での普及を図る。

(3) 研修の体系と内容の具体

1. 中学校

(1) 授業改善推進リーダー研修

目的 英語の4技能の内、特に生徒のスピーキング力を育成する教員の指導力の向上を図る。

対象 府内各市町村より推薦された英語担当教員（各市町村2名程度）及び英語教育担当指導主事（第1・5回のみ）

内容 全5回+普及研修

第1回 研修受講者の目標設定と達成までのプロセス立案

第2回 スピーキング力を育成する授業実践と評価①（民間業者による研修）

第3回 スピーキング力を育成する授業実践と評価②（民間業者による研修）

第4回 スピーキング力を育成する授業実践と評価③（民間業者による研修）

第5回 研修後の授業分析、研修のまとめ、普及研修の立案

研修後 各市町村で、本研修受講者を講師とした普及研修を実施し、全中学校での授業改善をめざす。

(2) 授業づくり実践研修

目的 コミュニケーションを図る資質・能力を育成するために必要な基礎的な指導技術について学び、外国語（英語）の授業づくりに関する指導力の向上を図る。

対象 経験年数の少ない英語担当教員

内容 全3回

英語の授業づくりに必要な基礎基本の指導技術についての習得

2. 高等学校

(1) 英語教育推進リーダー養成研修

目的 4技能を積極的に使えるような英語力を育成するため、指導の改善・充実を図る指導法を習得し、次世代の英語教育を推進するリーダー教員を育成する。

対象 各校から推薦された教職経験4～10年目程度の英語担当教員

内容 全5回+公開授業の実施

第1回 今、求められる英語の授業について
 第2～4回 英語力を伸ばす授業実践（民間業者による夏季休業中の集中研修）
 ※各校での授業実践及び公開授業の実施
 第5回 次年度に向けて（振り返り）

(2) 「TOEFL iBT」スコアアップセミナー

目的 高度な英語力を有する教員や学識経験者を講師として招聘し、グローバル社会に通用する高度な英語によるコミュニケーション能力の育成に向けた4技能の統合的な指導法を学ぶ。
 対象 府の英語教育に関する指定を受けている高等学校の英語担当教員等
 内容 全5回
 第1～4回 TOEFL iBT セクション別攻略法
 第5回 研修の振り返りとまとめ

3. 小学校

(1) 「外国語（英語）」授業づくり研修

目的 次期学習指導要領における教科としての外国語（英語）の在り方を知るとともに、その授業づくりについて学ぶ。
 対象 小学校教員
 内容 全2回
 小学校の教科化に対応した文部科学省の新教材等を活用した研修

(2) 「外国語活動」授業づくり及び実践研修

目的 外国語活動の具体的な活動例について、基礎的指導技術の習得を図る。
 対象 初めて外国語活動を担当する小学校教員
 内容 全4回
 外国語活動の基本的な指導方法の習得、模擬授業及び研究協議

(4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村外国語教育担当指導主事会（英語教育改善計画の提出） ○市町村外国語教育担当指導主事学習会（英語教育について） ○中学校授業改善推進リーダー研修① ○高等学校英語教育推進リーダー養成研修① ○高等学校「TOEFL iBT」スコアアップセミナー① 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校「TOEFL iBT」スコアアップセミナー② ○小学校「外国語活動」授業づくり及び実践研修①② ○中学校授業改善推進リーダー研修② ○中学校「外国語（英語）」授業づくり及び実践研修① 	民間業者
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校「外国語（英語）」授業づくり及び実践研修② ○高等学校「TOEFL iBT」スコアアップセミナー③ ○市町村外国語教育担当指導主事学習会（小学校外国語教育について） 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校授業改善推進リーダー研修③ ○高等学校英語教育推進リーダー養成研修②③④ ○小学校「外国語活動」授業づくり及び実践研修③ 	民間業者
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校「TOEFL iBT」スコアアップセミナー④ ○市町村英語教育担当指導主事会（英語教育改善計画の進捗交流） 	
10月	○高等学校「TOEFL iBT」スコアアップセミナー⑤	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校授業改善推進リーダー研修④ ○研修協力校による公開研究授業 ○小学校「外国語（英語）」授業づくり研修① 	民間業者
12月		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○中学校授業改善推進リーダー研修⑤ ○中学校「外国語（英語）」授業づくり及び実践研修③ 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○高等学校英語教育推進リーダー養成研修⑤ ○小学校「外国語活動」授業づくり及び実践研修④ ○小学校「外国語（英語）」授業づくり研修② ○市町村英語教育担当指導主事会（英語教育改善計画の報告） ○市町村外国語教育担当指導主事学習会（小学校外国語教育について） 	
3月		
【その他の取組】		

研修受講者による授業実践・普及
 各校での授業実践・普及
 の実施

(樣式10) 目標管理書

都道府県等 教育委員会名	大阪府
-----------------	-----

※表中、斜線部は記入不要。計画段階では目標値のみ記入。

校種	No.	指標内容	現状	H25	H26	H27	H28	H29
高等学校	①	求められる英語力を有する英語担当教員の割合(%)				47.7	50	60.7
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)				31.2	33	35.0
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)				8.5	100	88.7
		公表(%)				1.9	100	22.2
		達成状況の把握(%)				3.8	100	35.8
	④	生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)				35.5	45	35.3
	⑤ パフォーマンステストの実施状況	コミュニケーション英語 I				1.2	1.7	1.8
		スピーキングテスト(回)				0.6	1.0	0.8
		コミュニケーション英語 II				0.1	1.0	0.5
		コミュニケーション英語 III				1.1	1.7	1.3
		英語表現 I				0.9	1.5	1.0
		英語表現 II				0.3	1.0	0.5
	ライティングテスト(回)	コミュニケーション英語 I				0.2	1.0	0.3
		コミュニケーション英語 II				0.2	1.0	0.3
		コミュニケーション英語 III				0.3	1.0	0.9
		英語表現 I				0.9	1.5	1.4
		英語表現 II				26.1	60	25.1
	⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)				5	5	5
	⑧	英語担当教員に対する研修実施回数				研修受講者数		
						150	124	150

校種	No.	指標内容	H25	H26		H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値
中学校	①	求められる英語力を有する英語担当教員の割合(%)						27.8	35	29.2	40
	②	求められる英語力を有する生徒の割合(%)						28.9	35	34.0	40
	③	学習到達目標の整備状況 設定(%)						30.2	100	81.8	100
		公表(%)						8.2	100	21.9	100
	④	達成状況の把握(%)						19.4	100	39.3	100
		生徒の授業における英語による言語活動時間の割合(%)						48.7	70	60.8	80
	⑤	パフォーマンステストの実施状況 スピーキングテスト(回)						9.3	10	8.7	12
		ライティングテスト(回)						7.7	10	8.1	12
	⑥	英語担当教員の授業における英語使用状況(%)						33.5	60	47.2	80
高等学校	⑦	英語担当教員に対する研修実施回数						5	5	5	
	⑧	研修受講者数						400	385	400	

校種	No.	指標内容	H25	H26	H27		H28		H29	
			現状	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値	達成値	目標値
小学校	(7)	相応の英語力を有する小学校教員の割合(%)								
	(8)	小学校教員に対する研修実施回数						4	4	6
		研修受講者数						400	334	180